

プレス・リリース
2006年7月19日

ボールセミコンダクター・インコーポレーテッド
株式会社大日本科研

米・ボールセミコンダクター・インコーポレーテッド(以下ボール、本社:米国テキサス州、社長:石川明人)と株式会社大日本科研(以下 大日本科研、本社:京都府向日市、社長:岡本光三)は、2006年7月19日にマスクレス(直接自動)露光機の合併会社設立につき、契約を締結致しました。新会社社名は、INDEX(インデックス)テクノロジーズ株式会社(代表取締役社長:岡本光三)で2006年第3四半期より製造販売を開始する。

記

【合併会社の概要】

- 社名: INDEX テクノロジーズ株式会社
- 事業内容: マスクレス露光機製品およびその関連ソフトウェア・ハードウェアの開発、設計、製造、マーケティング、販売
- 事業規模(参考): 対象事業の売上 2007会計年度 約4億円(見込み)
- 設立年月日: 2006年(平成18年)7月19日
- 本社所在地: 京都市南区久世殿城町190番地1
- 代表者: 代表取締役社長 岡本光三 (現役職:株式会社大日本科研 代表取締役社長)
- 資本金: 2億4千万円
- 持ち株比率: ボール 50%、大日本科研 50%
- 従業員数: 約20名
- 取締役: 石川明人, ラルフ・ミルズ 西本仁郎, 杉原敏夫(監査役)
- 合併の理由 (ボール)独自開発したマスクレス露光(直接自動露光)技術の商業化、特にフラット・パネル・ディスプレイ分野への展開を促進する。
(大日本科研)大型ディスプレイ露光機の開発・製造・販売の実績を生かし、ボールの持つマスクレス露光(直接自動露光)技術・開発力と融合することにより、製品ラインアップを強化し、今後需要が見込める応用分野(パッケージ、FPD等)向けに高精細マスクレス(直接自動露光)露光装置を開発・製造・販売する。
- 合併の内容 プリント配線板、プラズマ・ディスプレイ・パネル(PDP)用、LCD ディスプレイ・パネル用、有機EL(OLED)ディスプレイ・パネル用等のマスクレス露光(直接自動露光)システム及びデータ変換ソフトウェアの開発、製造、販売。また、半導体研削切断装置大手の株式会社ディスコム資本参加を予定し、一部技術支援を行う。
- ボールの概要 当社は1996年米・テキサス州アレン市で創業以来、球状半導体の研究・開発を行い、その過程で開発に成功したマスクレス露光技術を商業化し、主にプリント基板の高精細マスクレス露光機(直接自動露光)技術の開発・製造を進めてきた。

社長・CEO:石川明人、本社所在地:415 Century Parkway, Allen, Texas 75013 USA.

- 大日本科研の概要 当社は1967年の創業以来、オプトエレクトロニクス技術を中心としたフラット・パネル・ディスプレイ(LCD, CF, PDP, EL, FED)、プリント配線板(PWB)製造用の露光機メーカーとして、幅広い応用と顧客層に販売実績をもつ。

社長;岡本光三、本社所在地:京都府向日市寺戸町久々相1番地

- お問い合わせ先
 - INDEX テクノロジーズ株式会社 電話:075-931-9066
 - ボールセミコンダクター・インコーポレーテッド(日本支社) 電話:04-7159-9220
 - 株式会社大日本科研 総合企画 電話:075-931-9066

尚、この合併会社は、日本およびその他の各国の政府当局または監督官庁の承認を取得した上で設立されることになります。